

2月28日（月）「有終の美をかざる」

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

先日の大なわ集会、どのクラスも頑張りましたね。

クラスごとのめあてに向かって、一生懸命努力していました。その努力する姿は、「一生懸命は、美しい」と思わせてくれる姿でした。

さて話は変わりますが、3学期のめあてを学期の始めに考えたと思いますが、覚えていますか。

目標を立てることも大切ですが、もっと大切なことは、目標に向かって努力すること。あきらめないことです。

あきらめないで、頑張ることができましたか。できたかどうかわからないなあという人も、大丈夫です！

3学期は、まだあと18日あります。こういう言葉があります。それは、「有終の美」という言葉です。

「有終の美」とは、『最後までやり通して成果をあげること』を言います。

みなさんにとって「有終の美で終わる」ということは、今、やり残しはしないということだと思います。

そこで少し考えてみてください。自分にとって何をやり通すことが『有終の美を飾る』ことになるのでしょうか。

今年1年、頑張った！ 充実した1年だった！！と胸を張って言うためには、どうすればいいのでしょうか。これから何をすればいいのでしょうか。今からでも間に合います。何かひとつ、これは頑張った！というものを作りましょう。

はっきりと目に見えない頑張りでも、その変化に気付く人はきっといます。見ている人は、見えていますよ。

3学期の修了式の日。「有終の美」を飾って満足した顔をした自分を想像してみてください。

さあ、想像の中の自分はどんなことを頑張ったのでしょうか？修了式のその日まで、自分で決めたことを毎日こつこつとやっていきましょう。

今日の校長先生のお話は、「有終の美を飾ろう」です。校長先生のお話は、これで終わりです。このあとは表彰がありますので続けて見てください。